



鶴ヶ峰

<教育目標> ♣自立 ♣共生 ♣逞しさ



令和7年度学校だより
第7号 (R8.2.27)

宇都宮市立上河内西小学校長
吉田 晋

今年度も残り僅か 学年のまとめの時期です

朝はまだ寒い日が続いていますが、日中は春らしい温かな日差しとなり、来月は今年度最後の月になりました。卒業式の練習が始まり、子どもたちの呼びかけや校歌の練習の音が学校で響き渡っています。

今年度も残すところあと約1か月となり、3月18日(水)には6年生の卒業式、24日(火)には1年生から5年生の修了式を迎えます。6年生は中学校での新たな生活に向けて、1~5年生は成長した姿を進級後に生かすために、現在の学年の総まとめの時期になっています。

新年度に向け、これまでの成長を振り返ることで、子どもたちが自らのがんばりを実感し、意欲と自信をもって進学・進級できるよう支援してまいります。引き続き、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

中学校訪問を実施しました 6年生

1月16日(金)、6年生による上河内中学校訪問が行われました。この訪問は、上河内地域学校園の共通の事業として、6年生が中学校の授業や部活動の様子を知ることにより、入学への不安を解消して円滑な進学につなげることを目的としています。半日という短い時間ではありましたが、子どもたちにとって、中学校の様子を知る貴重な機会となりました。



授業参観お世話になりました

2月4日(水)に、1~5年生、2月17日(火)には6年生の授業参観が行われました。1年の間に子どもたちは、とても成長したように思います。今年度最後の授業参観ということで、どの学年の児童もしっかりと授業に臨んでいました。当日は、たくさんの皆様に授業を参観していただきまして、ありがとうございました。また、保護者の皆様には、いろいろな行事やPTA活動にご協力いただき感謝申し上げます。



体験的な学習の授業がありました

学校の先生以外の方から、話を聞いたり学んだり、体験的な学習をしたりすることは、子どもたちにとって学ぶことの意欲を高めるとともに、新しい知識を得ることのできる機会となっています。冬休みが明けてから、数多くの方々に授業にご協力をいただきましたのでご紹介します。



2月13日(金)に1年生がボランティアさんに竹とんぼ、ダルマ落とし、お手玉、あやとり、ふくわらい、おりがみなどの昔遊びを教えていただきました。

1月28日(水)に2年生の親子ふれあい学習「いのちの授業」を行いました。助産師の青山昭子先生から、小さな命が誕生して生まれてきたことについて学びました。赤ちゃん(人形)を抱っこしてみたり、生まれたときについて書いてもらった手紙をご家族から読んでもらったりしました。



1月27日(火), 29日(木)に珠算ボランティア鈴木一雄先生をお迎えし、3・4年生は算数でそろばんの授業を行いました。初めてのそろばんに3年生は意欲を高めていました。4年生は、基本を思い出し難しい計算に挑戦していました。

2月10日(火)に5・6年生のふれあい文化教室が行われ、箏や尺八の音色にふれました。講師の大嶋敦子先生、金子秀童先生にお越しいただき、日本の伝統的な楽器である箏と尺八の演奏を聴いたり、実際に演奏させてもらったりして、伝統音楽に親しむことができました。



ショート避難訓練を行いました

2月24日(火)の休み時間、震度6弱の地震発生を想定した「ショート避難訓練」を実施しました。

緊急の訓練の放送が流れると、教室や廊下にいた子どもたちは机の下へ潜り込み、校庭にいた子どもたちは建物から離れて身を低くするなど、自ら判断して動く姿が見られました。もし体育館にいたら、特別教室だったら…など、どんな場所でも自分の命を守る行動がとれるよう、今後も訓練を行っていきたいと思います。

